

iriver

iriver™clix

▷取扱説明書

はじめに

iriver clix をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は音楽の再生だけでなく、FM 放送、画像、動画、ゲームなど、多彩なエンターテインメントを楽しむことができるデジタルオーディオプレーヤーです。

本書では、iriver clix の取り扱い上のご注意をはじめ、操作方法と機能について説明しています。正しい使い方をご理解いただき、充実した iriver clix ライフをお楽しみください。

iriver clix は Windows Media Player と共にお使いください。

Windows Media Player を通してデジタル音楽や CD の楽曲をパソコンに取り込みます。取り込んだ後は音楽やプレイリストを iriver clix に転送できます。

Windows Media Player を使用すると、効率良く音楽を取り込んで管理できます。

デジタル音楽や CD の曲をアーティスト別、アルバム別、ジャンル別などの多様な方法で整理することができ、お好みのプレイリストを作成して iriver clix に転送できます。

iriver clix は音楽を聴くだけでなく、多様な機能を備えています。

- ・お好みの音楽を保存して聴けます。
- ・デジタル写真を保存して表示できます。音楽を聴きながら写真を見ることも可能です。
- ・FM 放送を聴けます。
- ・テキストを保存して表示できます。音楽を聴きながらテキストを見ることも可能です。
- ・音声の録音や、FM 放送の録音ができます。
- ・オーディオ機器から音楽を直接録音できます。（別売のクレードルが必要です）
- ・MPEG4（SP 準拠）動画を再生できます。
- ・マクロメディア フラッシュライト 2.0 形式のゲームやアニメーションなどのコンテンツの再生ができます。
- ・お好みの音楽でアラームを設定できます。
- ・リムーバブルディスクと同じように、様々なデジタルデータを保存できます。

iriver clix は Windows Media デジタル著作権管理（DRM10）に対応しています。

各社音楽配信サービスの配信されている期限付きもしくは再生回数制限のある著作権保護された WMA 形式のファイルは iriver clix へ転送し、再生することができます。

取り扱いについてのご注意

製品関連

- 1 重いものを製品の上に置かないでください。
- 2 湿気やほこりの多い場所、煙のかかる場所は避けてください。
- 3 製品が濡れた場合は絶対に電源を入れないで、サポートセンターまでお問い合わせください。
- 4 2 つ以上のボタンを同時に押さないでください。
- 5 直射日光の当たる場所や温度が極端に高い／低い場所は避けてください。
- 6 製品を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 7 化学薬品や洗剤は製品の表面の変色や破損の原因となるため、使用しないでください。
- 8 幼児、ペットの近くに置かないでください。
- 9 製品を分解、修理、改造しないでください。
- 10 データの転送中は USB ケーブルを取り外さないでください。

イヤホンで聴くときのご注意

- 1 自転車、自動車、オートバイなどの運転中にヘッドホンやイヤホンを使用しないでください。
- 2 歩行中、特に横断歩道を渡るときは、ボリュームを下げてください。
- 3 ヘッドホンやイヤホンを使用する際は、ボリュームを下げてください。
- 4 耳鳴りを感じたら、ボリュームを下げるかまたは使用をやめください。
- 5 ヘッドホンやイヤホンのコードが電車や車のドアなどに挟まれることのないよう、きちんとまとめておいてください。

電源関連（AC アダプタは別売です）

- 1 1 つのコンセントにたくさんの電気製品を接続しないでください。
- 2 プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。使用しないときは、AC アダプタを抜いてください。
- 3 AC アダプタのコードを無理に折り曲げたり、重いものを上に置かないでください。
- 4 プレーヤー内部に異物質や液体が入った場合は、ただちに電源を切り AC アダプタを抜いてください。
- 5 プレーヤーまたは AC アダプタから煙が出る、異臭がするなどの異常が発生した場合は、ただちに電源を切り AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 6 雷の発生時は AC アダプタを抜いてください。

目次

はじめに	音楽・画像・動画ファイルをプレーヤーから削除する	17
取り扱いについてのご注意	音楽を聴く	18
ご使用前に確認していただきたいこと	音楽を再生する	18
付属品の確認	サブメニュー	19
iriver clic に接続するパソコン	サウンド設定	22
各部の名称	FM 放送を聴く	24
準備する	FM 放送を受信する	24
操作の基本	よく聴く放送局を登録する（プリセット）	25
電源のオン／オフ	FM 放送を録音する	26
ダイレクトクリックによるメニュー操作	サブメニュー	28
日付・時刻の設定手順（メニュー操作の例）	画像を見る	30
iriver clic のメニュー構成	画像を表示する	30
データの転送	サブメニュー	31
iriver clic とパソコンを接続する	動画を見る	32
iriver clic に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する	動画を再生する	32
iriver clic に画像・動画を転送する	サブメニュー	33
音楽ファイルを準備する	動画を変換する	33
iriver clic に音楽ファイルを転送する	テキストを見る	34
	テキストを表示する	34
	サブメニュー	35

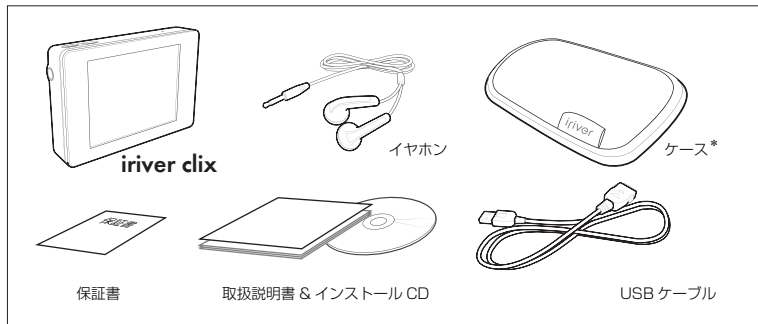
フラッシュゲームを楽しむ	36
コンテンツを再生する	36
コンテンツをダウンロードする	37
コンテンツを作成するには	37
アラームクロック	38
時計／アラーム画面を表示する	38
アラームを設定する	38
サブメニュー	39
録音する	39
音声を録音する	41
録音した音声を再生する	42
サブメニュー	42
音声ファイルの名前を変更する	43
録音したファイルをパソコンに保存する	43
ブラウザ	45
ファイルを表示・再生する	45
録音したファイルを削除する	45
設定する	46
日付と時刻	46
サウンド設定	46
画面設定	46
スマートキー	46
タイマー設定	46

拡張設定	47
Copyrights	48
ファームウェアアップグレード	48
ファームウェアとは？	48
バージョンの確認	48
アップグレードの方法	48
故障かなと思ったら	49
困ったときには	49
製品サポート総合案内	50
製品仕様	49
著作権、認可、登録商標、免責事項	52
著作権	52
認証	52
登録商標	52
免責事項	52
ユーザー登録／カスタマーサポート	53
ユーザー登録	53
カスタマーサポート	53

ご使用前に確認していただきたいこと

付属品の確認

万が一不足がある場合には、販売店または iriver 社までご連絡ください。

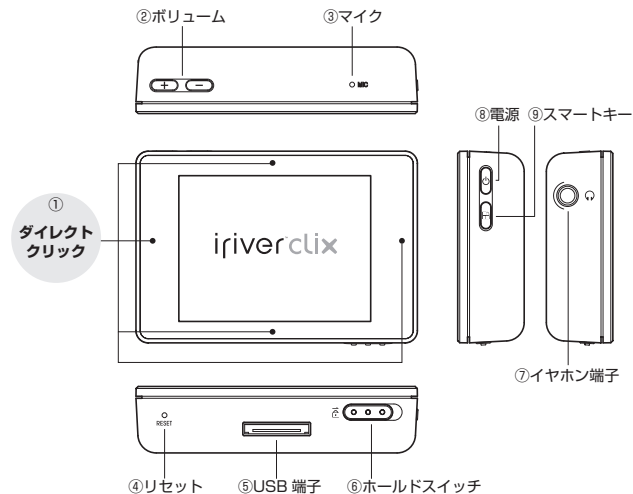


iriver clix に接続するパソコン

iriver clix は、以下の条件を満たすパソコンと接続してお使いください。

- ・ 500MHz 以上の CPU、256MB の RAM
- ・ 対応 OS : Windows XP Home, Pro (サービスパック 2 以降)、Windows Media Center、Windows XP タブレット PC
- ・ バージョン 10 以降の「Windows Media Player」(Windows Media Player は付属のインストール CD に含まれています)
- ・ USB 端子 (USB 2.0 を推奨。USB 1.1 ではファイル転送に時間がかかります)
- ・ インターネット接続環境 (ブロードバンド推奨)

各部の名称



① **ダイレクトクリック** (→ P.8)

② **ボリューム**
音量を調節します。

③ **マイク**

④ **リセット**

iriver clix を強制的に再起動します。iriver clix が正常に動かなくなった場合にのみ使用してください。

⑤ **USB 端子** (→ P.6)

⑥ **ホールドスイッチ**

右にスライドするとボリューム以外の全ボタンがロックされ、誤操作を防ぎます。

⑦ **イヤホン端子**

⑧ **電源**

オフにする場合は 2 秒以上押し続けます。

⑨ **スマートキー** (→ P.46)

準備する

①パソコンに Windows Media Player をインストールする

付属の CD-ROM をパソコンにセットして、Windows Media Player をインストールします。

* 表示の順に従い、インストールをしてください。

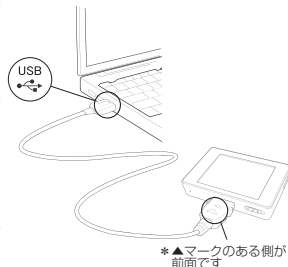


② iriver clix の電源をオンにする



③パソコンに接続する

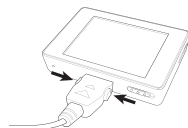
付属の USB ケーブルで iriver clix をパソコンに接続します。画面に「USB で接続中」と表示されます。



④取り外す

* コネクタを iriver clix から取り外すときには、コネクタ左右のボタンを押しながら静かに引き抜いてください。

* 「使用中です、…」のメッセージが表示されている間は、USB ケーブルを取り外さないでください。iriver clix 本体や保存されたデータが破損するおそれがあります。



* コネクタを取り外すときには、コネクタ左右のボタンを押しながら静かに引き抜いてください。

充電の完了を確認する

充電の状況は、画面の表示で知ることができます。

充電中	充電完了
バッテリーアイコンが点滅	バッテリーアイコンの点滅が止まる

充電に関する注意事項

* 内蔵バッテリーは約 1 時間で 50% 程度充電されます。完全に充電するには約 2 時間半かかります。

* 付属の USB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。

* USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。PC カードにセットする USB アダプタや、パソコンから電源供給される USB ハブなどの周辺機器に接続した場合、電力不足により充電やパソコンとの接続ができないことがあります。

* パソコンがスタンバイモードに移行すると、iriver clix の充電が行われなくなることがあります。

* AC アダプタで充電する場合は、必ず iriver clix 対応の AC アダプタ（別売）を使用してください。AC アダプタのお買い求めには、iriver 社のオンラインショップ、www.iriver.co.jp/estore サイトをご利用ください。

操作の基本

電源のオン／オフ

本体右側の電源ボタンを押します。

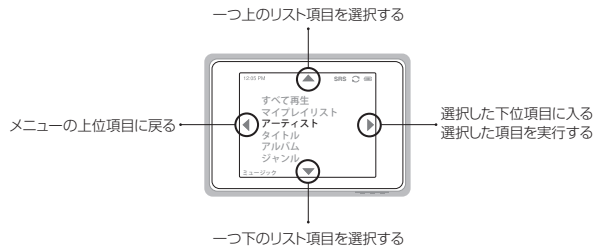
＊電源をオフにするときは、電源ボタンを2秒以上押します。



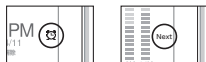
ダイレクトクリックによるメニュー操作

iRiver clix は、本体画面の上下左右をクリックする、独自の「ダイレクトクリック」システムを採用しています。

・メニュー画面では、表示された▲▼◀▶のアイコンに従って操作します。



・ボタンに他の機能が割り当てられているときは、その機能を表す文字やアイコンが表示されます。



■ボタンの長押し

多くの画面で、「ボタンの長押し」(2秒以上ボタンを押し続けること)によって、便利な機能呼び出すことができます。

◀長押し：メインメニューに戻ります。

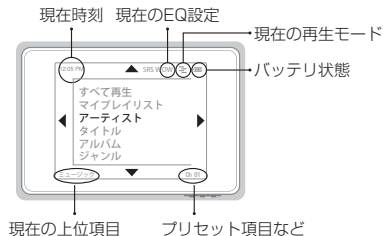
▶長押し：音楽再生中に別のメニューに移動していても、再生画面に戻ることができます。

◀長押し：コンテンツの再生中にサブメニューを呼び出すことができます。

⊙長押し：スマートキーを長押しすると、スマートキーに割り当てる機能を設定できます。(→P.46)

＊長押しで呼び出せる機能は、そのときの操作状況によって異なります。詳しくは各機能のページをご覧ください。

■画面に表示される情報



＊上図の画面は説明用です。実際には全てのアイコンが同時に表示されない場合もあります。

■画面パターン

好みの画像をメニュー画面の背景に設定したり、背景を曜日によって自動的に切り替えることができます。(→P.46)

■省電力機能

電力消費を軽減し、バッテリーを長持ちさせる機能が用意されています。(→ P.46)

電源オフタイマー：一定時間操作しないでいると、自動的に電源が切れます。

スリープタイマー：設定した時間が過ぎると、自動的に電源が切れます。

バックライト設定：一定時間操作しないでいると、自動的に画面のバックライトが消えます。

日付・時刻の設定手順（メニュー操作の例）

①メインメニューで▲▼を押し「設定」を選択して、▶を押しします。

* 設定メニューの項目が表示されます。

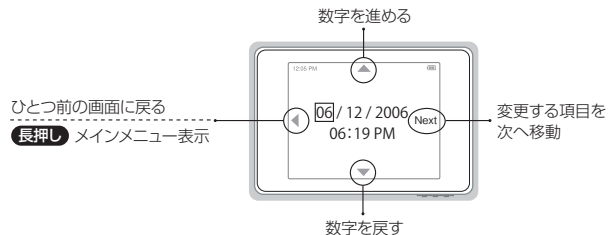
②▲▼を押し「日付と時刻」を選択して、▶を押しします。

* 日付・時刻設定画面が表示されます。

③「月」が選択されている状態で▲▼を押し月を設定します。

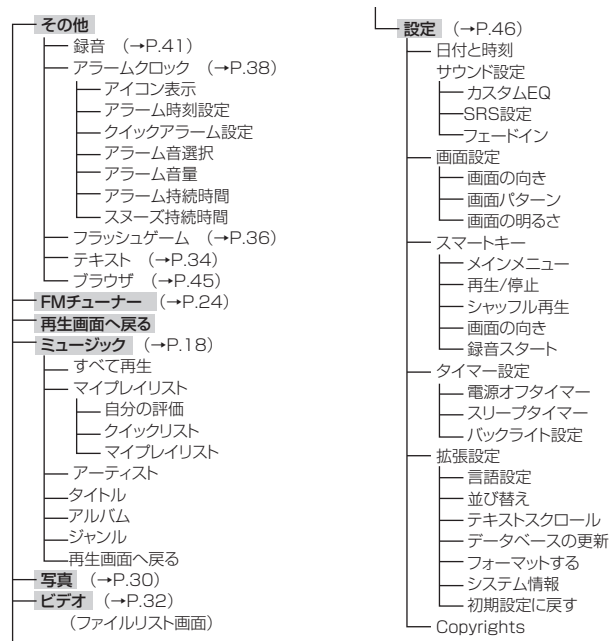
Next (右ボタン) を押し、項目を「日」に移動して、▲▼を押し日を設定します。

以下同様にして、年、時、分を設定します。



④◀を長押ししてメインメニューに戻ります。

メニュー項目の構成



* 上記は、ファームウェアのバージョンアップにより変更される場合があります。

データの転送

iriver clix とパソコンを接続する

- ① 付属の USB ケーブルを使用して iriver clix とパソコンを接続します。
- ② マイ コンピュータに「iriver clix」が表示されます。

* 接続中、iriver clix 本体のボタン操作はできなくなります。

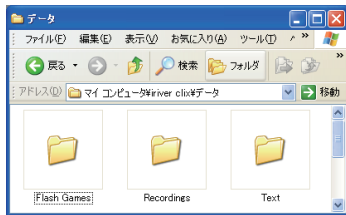
iriver clix にテキスト・フラッシュファイルを転送／削除する

テキスト・フラッシュファイルは、マイ コンピュータに表示される「iriver clix」の以下のフォルダに保存します。

テキスト	iriver clix → データフォルダ → Text フォルダ
フラッシュファイル	iriver clix → データフォルダ → Flash Games フォルダ

削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。

* iriver clix から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。



iriver clix のフォルダ構成

■データファイルを持ち運ぶ

iriver clix は、マイ コンピュータに表示される「iriver clix」の「データフォルダ」に各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

iriver clix に音楽ファイルを転送する

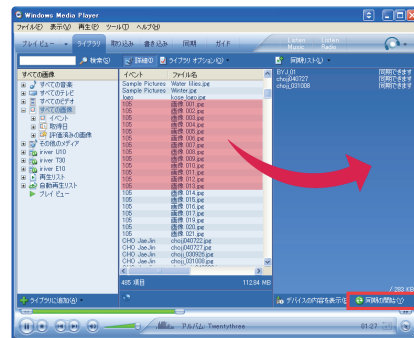
Windows Media Player の機能を使用して転送／削除します。(→ P.16)

iriver clix に画像・動画ファイルを転送する

画像ファイル、動画ファイルは Windows Media Player の機能を使用して転送します。

■画像ファイルを転送する

- ① Windows Media Player の「ライブラリ」タブをクリックします。
- ② 「すべての画像」をクリックします。
- ③ リストウィンドウに表示されたファイルを選択し、右側の「同期リスト」にドラッグ&ドロップします。
- ④ 「同期の開始」ボタンをクリックします。



■動画ファイルを転送する

- ① Windows Media Player の「ライブラリ」タブをクリックします。
- ② 「すべてのビデオ」をクリックします。
- ③ リストウィンドウに表示されたファイルを選択し、右側の「同期リスト」にドラッグ&ドロップします。
- ④ 「同期の開始」ボタンをクリックします。

■ iriver clix に保存した音楽・画像・動画ファイルを削除する (→ P.17)

音楽ファイルを準備する

Windows Media Player のライブラリに楽曲を登録する

■オーディオ CD から音楽ファイルを作成する

準備 オーディオ CD を音楽ファイルに録音する前に Windows Media Player の「音楽の取り込み」の設定を行ってください。

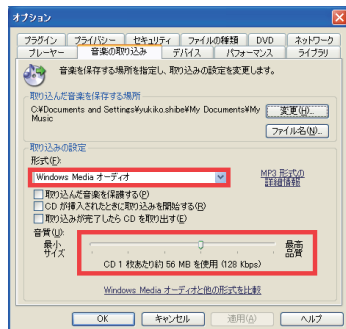
- ①「ツール」－「オプション」を選択します。
- ②オプションダイアログの「音楽の取り込み」タブをクリックします。
- ③オーディオ CD から録音するとき作成される音楽ファイルの設定をします。

WMA ファイル 「形式」リストボックスは「Windows Media オーディオ」を選択します。
「音質」スライダは 128kbps に設定します。

MP3 ファイル 「形式」リストボックスは「mp3」を選択します。
「音質」スライダは 128kbps に設定します。

- ④「OK」ボタンをクリックします。

- *「取り込んだ音楽を保護する」のチェックを外しておくと、著作権保護が解除された状態で WMA ファイルを作成します。
- *著作権保護された WMA ファイルは、プレーヤーに転送するには Windows Media Player 10 以降の Windows Media の著作権保護に対応したソフトウェアの転送機能を使用する必要があります。また、著作権保護された WMA ファイルを他のパソコンで再生することはできません。
- *Windows Media オーディオ可逆圧縮には対応しておりません。また、「Windows Media オーディオ (可変ビットレート)」に設定して録音したファイルはプレーヤーで再生できない場合があります。音質の設定を変更してファイルの作成をしてください。



■オーディオ CD を録音する

- ①オーディオ CD をパソコンの CD ドライブに挿入し、Windows Media Player の「取り込み」タブをクリックします。

* CD のトラックリストが画面に表示されます。

* インターネットに接続している状態で録音をすると、楽曲情報が自動的に表示されます。

- ②取り込む曲をチェックします。

- ③「音楽の取り込み」をクリックします。

* 録音された音楽は「マイコンピュータ」－「マイドキュメント」－「マイミュージック」フォルダに保存されます。

- ④取り込まれた楽曲は「ライブラリ」に登録されます。



音楽ファイルをプレーヤーに転送する

Windows Media Player を使用して転送する

音楽の転送方法は「自動同期」「手動転送」の二通りの方法があります。

準備 Windows Media Player を起動し、iRiver CLIX をパソコンと接続します。購入後、初めてパソコンと iRiver CLIX を接続した場合、「デバイスの設定」ウィザードが表示されます。表示に従ってセットアップをしてください。

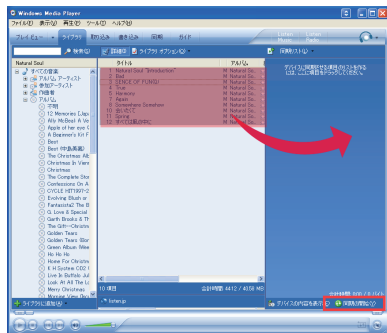
また、このときに同期の方法（「自動同期」もしくは「手動転送」）を選択する画面が表示されます。「自動同期」が便利ですが、この選択はライブラリに追加した音楽ファイルの容量によって決まります。この設定は後から変更することが可能です。

■自動同期を選んだ場合

自動同期を選択すると、Windows Media Player はライブラリに追加されている音楽ファイルを自動的に iRiver CLIX に転送します。

■手動転送を選んだ場合

- 1 Windows Media Player の「ライブラリ」タブをクリックします。
- 2 「すべての音楽」を選択します。
- 3 リストウィンドウに表示されたファイルを選択し、右側の「同期リスト」にドラッグ＆ドロップします。
- 4 「同期の開始」ボタンをクリックします。



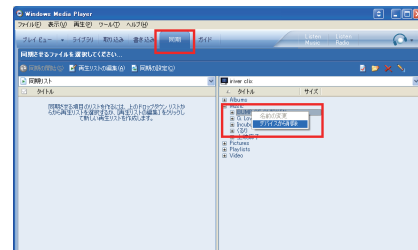
音楽・画像・動画ファイルをプレーヤーから削除する

Windows Media Player を使用して削除する

準備 Windows Media Player を起動し、iRiver CLIX をパソコンと接続します。

■音楽を削除する場合

- 1 「同期」タブをクリックします。
- 2 iRiver CLIX 側の「music」をクリックして、展開します。
- 3 削除したいファイルを選択して、右クリックします。
- 4 「デバイスから削除」をクリックします。



■画像を削除する場合

- 1 「同期」タブをクリックします。
- 2 iRiver CLIX 側の「Pictures」をクリックして、展開します。
- 3 削除したいファイルを選択して、右クリックします。
- 4 「デバイスから削除」をクリックします。

■動画を削除する場合

- 1 「同期」タブをクリックします。
- 2 iRiver CLIX 側の「Video」をクリックして、展開します。
- 3 削除したいファイルを選択して、右クリックします。
- 4 「デバイスから削除」をクリックします。

音楽を聴く

準備 音楽ファイル*¹は Windows Media Player を使用して、パソコンから転送します。

*可逆圧縮 WMA には対応しておりません。

* 1 再生できる音楽ファイル形式

MP3	8 ~ 320Kbps
WMA	8 ~ 320Kbps
OGG	Q1 ~ Q10

音楽を再生する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [ミュージック] ▶

①メニューからお好きな方法で曲を探します。

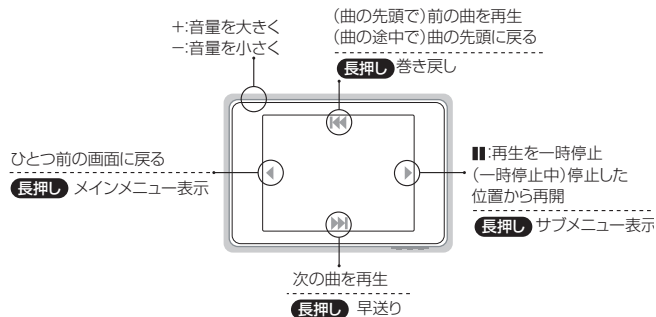
すべて再生	
マイプレイリスト	プレイリストを使って曲を選択* ²
アーティスト	アーティスト名→アルバム名→曲のタイトル
タイトル	曲のタイトル
アルバム	アルバム名→曲のタイトル
ジャンル	ジャンル名→アーティスト名→アルバム名→曲のタイトル

* 2 「プレイリスト」を使用すると、お好みの曲をまとめて聴くことができます。
選択できるプレイリストは以下の通りです。

自分の評価	「自分の評価を設定」で設定した評価ごとの曲の一覧 (→ P.20)
クイックリスト	「クイックリストへ追加」で追加した曲の一覧 (→ P.20)
マイプレイリスト	Windows Media Player で作成したプレイリスト

②曲またはプレイリストを選んで、▶を押します。

■再生中の基本操作



サブメニュー

■再生画面でのサブメニュー

ボタン操作 ▶ 音楽再生中に ▶ 長押し

* 再生モード

		画面表示
通常再生	選択した曲を 1 度だけ再生	(なし)
リピート	全ての曲を繰り返し再生	□
1 曲リピート	1 曲を繰り返し再生	□ 1
シャッフル	全ての曲をランダムな順番で再生	≡
シャッフル+リピート	全ての曲をランダムな順番で繰り返し再生	≡ □

EQ 表示、再生モードの表示について
① 選択した EQ の種類が表示されます。
② 選択した再生モードの種類が表示されます。



* クイックリストへ追加

再生中の曲をクイックリストへ追加します。

* EQ 選択

再生される音質を設定できます。設定した EQ は画面に表示されます。(→ P.11)

Normal	癖のない標準的な設定
Classic	クラシック音楽に適した設定
Live	ライブ音源に最適な設定
Pop	やや重低音を増強しリズムパートを強調
Rock	ロックに適した、ボーカルを強調する
Jazz	ピアノの音を美しく、透明感のある音質
Ubass	バス音域が強調され、重低音を楽しめる
Metal	歪みを強調する
Dance	音をやや濁らせ、重低音を強調
Party	ダンス系に適した、パーティー会場を再現する音響
Club	クラブの音響を再現
カスタム EQ	「サウンド設定」で変更したカスタム EQ を使用する (→ P.20)
SRS WOW	音響に立体感を持たせる 3D サウンドモード * SRS を選択した場合のエフェクトの種類を、[サウンド設定] の [SRS 設定] で設定します。(→ P.20)

* 自分の評価を設定

再生中の曲の評価を、★の数 (★～★★★★★) で設定します。

* 曲を購入

パソコンと接続したときに、この操作を実行した楽曲の購入ができます。

※対応した配信サービスとソフトウェアが必要になります

* 早送り／巻戻し速度

[2X (2 倍速) / 4X (4 倍速) / 6X (6 倍速)]

■再生中に他の曲を探しているときのサブメニュー

ボタン操作 音楽再生中、曲タイトルを表示して▶長押し

* 再生リストへ追加

アーティスト、アルバム、ジャンルなどの再生対象が終了した後に追加した曲が再生されます。

* クイックリストへ追加

表示しているタイトルをクイックリストへ追加します。

* 再生

表示しているタイトルを再生します。

* 自分の評価を設定

表示しているタイトルの評価を、★の数 (★～★★★★★) で設定します。

* 曲を購入

パソコンと接続したときに、この操作を実行した楽曲の購入ができます。

※対応した配信サービスとソフトウェアが必要になります

ボタン操作 音楽再生中、アルバム／ジャンル／アーティストリストを表示して▶長押し

* 再生リストへ追加

アーティスト、アルバム、ジャンルなどの再生対象が終了した後に追加した曲が再生されます。

* クイックリストへ追加

表示しているタイトルをクイックリストへ追加します。

* クイックシャッフル再生

表示しているアルバム／ジャンル／アーティスト のリスト内の楽曲をシャッフル再生します。

サウンド設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー【設定】▶【サウンド設定】▶

* カスタム EQ

周波数帯ごとにレベルを調整し、独自の音響効果を設定します。

* [EQ 選択] で [カスタム EQ] を指定して利用します。(→ P.20)

Next (右ボタン) : 周波数帯の選択

▲▼ : レベルの増減 (− 15dB ~ 15dB まで、2dB 刻みで設定できます)



* SRS 設定

サウンドの立体感を強調する SRS WOW の効果を、4 種類の項目で設定できます。

SRS	サウンドの立体感
-----	----------

TruBass	低音強調の値
---------	--------

Focus	サウンドの鮮明度
-------	----------

WOW	SRS、TruBass、Focus の 3 つの技術を融合した設定です
-----	-------------------------------------

* [EQ 選択] で [SRS WOW] を指定して利用します。(→ P.20)

* フェードイン

小さい音量で再生を開始し、徐々に音量が大きくなるように設定できます。再生したときに突然の大音量を防ぐことができます。

■再生画面に戻る

再生中に他の楽曲を探したり、サブメニューで設定をした後などに再生画面に戻る場合は下記の操作をします。

ボタン操作 ▶ メインメニュー▶【再生画面へ戻る】▶

* [ミュージック] → [再生画面へ戻る] でも再生中の画面を表示することができます。

音楽と画像を同時に楽しむ

音楽の再生中に [写真] メニューに移動して、画像の表示やスライドショーを実行することができます。

連続再生時間について

約 25 時間 (128Kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面オフの場合)

再生中のメニュー操作

音楽の再生中にメニュー操作を行っている場合、▶長押しで再生画面に戻ることができます。

FM 放送を聴く

準備 受信する放送局をあらかじめ登録（プリセット）しておくことができます。（→ P.25）

* FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法（プリセットモード）と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

FM 放送を受信する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [FM チューナー] ▶

* iriver clix はイヤホンコードをアンテナとして使用します。受信状態を良くするためにイヤホンコードをなるべく長く伸ばしてお聴きください。

* クレードル使用時はラジオ放送の受信はできません。

■手動での選局

① Preset（右ボタン）を押して、プリセットモードを解除します。

プリセットモード あらかじめ登録した放送局から選ぶ（画面右側の「Preset」が点灯）

プリセット解除 手動で周波数を合わせる（画面右側の「Preset」が消灯）

② ▲▼を押して、放送局の周波数に合わせます。

* ▲▼を短く押して放すと、周波数を 0.1 MHz ずつ変更します。

▲▼を長押しすると、受信可能な放送が見つかるまで、自動的に周波数を変更しつづけます。

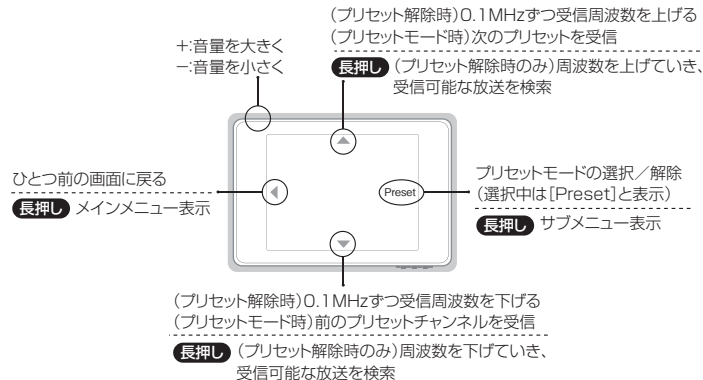
■プリセットモードでの選局

① Preset（右ボタン）を押して、プリセットモードを選択します。

② ▲▼を押して、プリセットした放送局の中から選びます。

* ▲▼を押すごとに、プリセットした放送局を切り替えます。

■受信中の基本操作



よく聴く放送局を登録する（プリセット）

プリセットには最大 20 局まで登録できます。

■自動でプリセットを登録する（オートプリセット）

ボタン操作 ▶ FM 放送受信中 ▶ 長押し、[オートプリセット]

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送を順次プリセットに登録します。

① FM 放送の受信中に、▶を長押ししてサブメニューを表示します。

② サブメニューの「オートプリセット」を選択して▶を押します。

オートプリセットが開始されます。

* オートプリセット中に■（右ボタン）を押すと中断します。

③ オートプリセットが終了すると、サブメニュー画面に戻ります。

■手動でプリセットを登録する

ボタン操作 ▶ FM 放送受信中 ▶ 長押し、[プリセット登録]

- ① プリセットモードになっている場合には、Preset（右ボタン）を押して解除します。
* プリセットモードを解除すると、「Preset」の表示が消灯します。
- ② 登録したい放送局を受信してから、▶を長押ししてサブメニューを表示します。
- ③ サブメニューの「プリセット登録」を選択して▶を押します。
- ④ 表示されるプリセットチャンネル一覧から、▲▼で登録したいチャンネルを選択し、OK（▶ボタン）を押します。
- ⑤ 選択したプリセットチャンネルに、受信中の放送局が登録されます。

FM 放送を録音する

ボタン操作 ▶ FM 放送受信中 ▶ 長押し、[録音]

- ① FM 放送の受信中に、▶を長押ししてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「録音」を選択して▶を押します。
- ③ 「録音待機中」のメッセージが表示されたら、●（▶ボタン）を押して録音を開始します。
* 録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。
ファイル名は TUNERMDDYY_XXX（MM：月、DD：日、YY：年、XXX：保存番号）となります。
ファイル名は録音終了後に変更可能です。（→ P.44）
- ④ 録音中に■（▶ボタン）を押すと、録音を終了します。
* 録音中は音量の調整ができません。
* FM 放送受信中 ▶ 長押し → 「FM 録音設定」で、録音品質を設定できます。（→ P.28）



■録音した FM 放送を再生する

- ① FM 放送受信中に▶を長押しして、サブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「FM 録音ファイル表示」を選択して、▶を押します。
- ③ 聴きたい録音ファイルを選択して▶を押します。

■録音した FM 放送を削除する

- ① FM 放送受信中に▶を長押しして、サブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「FM 録音ファイル表示」を選択して、▶を押します。
- ③ リストから削除したい FM 放送のファイルを選択して▶を長押しします。
- ③ ファイル削除「この操作を実行しますか」と確認のメッセージが表示されるので、OK（右ボタン）を押します。
* ファイルの再生中は削除できません。
* メニュー「その他」→「ブラウザ」→「Recodings」からも削除することができます。（→ P.45）

■FM 放送をタイマー録音する

アラームクロック機能を使用すると、あらかじめ設定した時間に、FM 放送を自動的に録音することができます。（→ P.40）

サブメニュー

ボタン操作

FM 放送受信中▶長押し

.....

* 録音 (→ P.26 「FM 放送を録音する」)

.....

* FM 録音ファイル表示 (→ P.27 「録音した FM 放送を再生する」)

.....

* FM 録音設定

FM 放送の録音時の音質を設定します。

設定	ビットレート	1 分あたりのデータ量
低	64Kbps	約 500KB
中	128Kbps	約 1MB
高	256Kbps	約 2MB

* FM 録音はステレオ録音です。

.....

* プリセット削除 (プリセットモード時のみ)

▶を押すと確認のメッセージが表示され、現在受信中のプリセットを削除します。

.....

* プリセット登録 (→ P.26 「手でプリセットを登録する」)

.....

* ステレオ／モノラル

音声のステレオ／モノラルを切り替えます。

.....

* オートプリセット (→ P.25 「自動でプリセットを登録する」)

.....

* FM 地域設定

韓国／日本／ヨーロッパ／アメリカを切り替えます。

海外で FM 放送を受信するときは

FM 放送の周波数は、地域によって異なります。[設定] メニューの [その他] → [FM 地域設定] で、iriver clicx を利用する地域に合わせた周波数の設定をすることができます。[韓国／日本／ヨーロッパ／アメリカ]

クレードル (別売) と接続する場合

クレードル (別売) に接続する場合、FM チューナーの機能は使用できません。

画像を見る

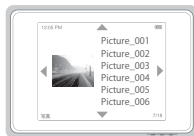
準備 画像ファイルは Windows Media Player を使用して、パソコンから転送します。

* 1 対応している画像ファイル形式
JPG Progressive JPG ファイルはサポートしていません。

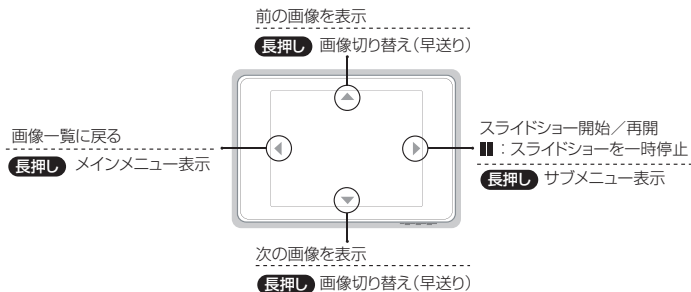
画像を表示する

ボタン操作 → メインメニュー [写真] ▶

- ① メインメニューの [写真] を選択して ▶ を押します。
- ② 表示するプレイリストを選択して ▶ を押します。
* [すべて] を選択すると、iriver clix に登録された全ての画像を一覧表示できます。
- ③ プレイリストに登録された画像が一覧表示されます。
- ④ 画像を選んで ▶ を押すと、画像が全面に表示されます。



表示中の基本操作



■スライドショー

プレイリストの各画像ファイルを、自動的に切り替えながら表示します。

- ① 画像の表示中に ▶ を押すと、スライドショーを開始します。
- ② スライドショーの再生中に、再度 ▶ を押すと終了します。

※ サブメニューで、スライドショーの再生時に画像が切り替わるまでの時間と、切り替わり時の効果の有無を設定することができます。

サブメニュー

ボタン操作 → 画像の表示中 ▶ 長押し

* アイコン表示

表示中の、コントロール (▲▼◀▶、ファイル名など) の表示・非表示を切り替えます。

* 画像表示時間

スライドショーの実行時に、各画像が表示される時間を指定します。[1 秒 / 3 秒 / 5 秒 / 7 秒 / 9 秒]

* スライド表示効果

スライドショーの実行時に、画像の切り替え効果を指定します。

[フェード / 左から右へ切り替え / 右から左へ切り替え / 上から下へ切り替え / 下から上へ切り替え / ランダム]

* 壁紙に設定

表示中の画像を壁紙に設定します。

音楽と画像を同時に楽しむ

音楽を再生中に、画像の表示またはスライドショーを実行することができます。

動画を見る

準備 動画ファイル*¹ はマイ コンピュータから iriver clx の「Video」フォルダに転送します。
(→ P.12 「iriver clx に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する」)

* 1 対応している動画ファイル形式

ビデオ	MPEG 4 SP (Simple Profile) 準拠、 拡張子：AVI、サイズ：QVGA (320 × 240) 以下、フレームレート：15fps、 ビットレート：384Kbps 以下
オーディオ	MP3、128Kbps 以上、 CBR/44.1KHz

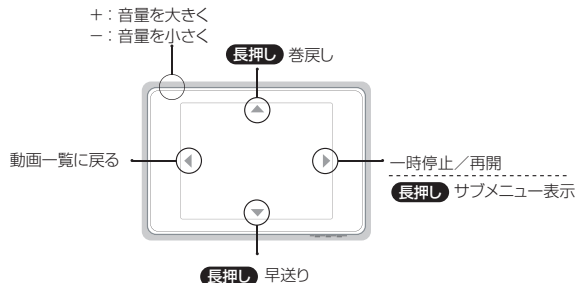
* 一部の MPEG4 SP 準拠 AVI 形式の Divx あるいは Xvid ファイルも再生可能です。

動画を再生する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [ビデオ] ▶

① メニューから再生する動画を選んで、▶ を押します。

再生中の基本操作



サブメニュー

ボタン操作 ▶ [ビデオ] ▶ 長押し

* 早送り／巻戻し速度

早送り／巻戻しの速度を指定します。[2X/4X/8X/16X/32X]

* レジューム

動画の再生を停止した位置を記憶しておき、次回再生時に続きを再生します。

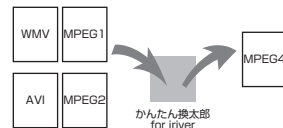
* 連続再生

フォルダ内にある動画ファイルに連続したファイル名を付けると、その順番どおりに再生します。
例) アイリバー MOVIE_01.avi → アイリバー MOVIE_02.avi → アイリバー MOVIE_03.avi

動画を変換する

各種の動画ファイルを iriver clx で再生可能な形式に変換する場合、動画変換ソフトウェア「かんたん換太郎 for iriver」(別売)のご使用をお奨めします。

デスクトップ上のアイコンに変換したい動画ファイルをドラッグ＆ドロップするだけで、簡単に iriver clx で再生可能な MPEG4 ファイルへの変換を行うことができます。



動画変換の詳細については、「かんたん換太郎 for iriver」の取扱説明書をご覧ください。

「かんたん換太郎 for iriver」は、オンラインソフトサイト Vector にて販売しております。

* 販売ページの URL: <http://www.vector.co.jp/soft/winnt/art/se381850.html> (変更される場合があります)

* 「かんたん換太郎 for iriver」で変換可能なファイル形式は、WMV、AVI、MPEG1、MPEG2 などの Windows Media Player で再生可能な形式です。

* 「かんたん換太郎 for iriver」は購入前にご試用いただくことが可能です。

テキストを見る

- 準備** テキストファイル*1 はマイ コンピュータから iriver clic の「Text」フォルダに転送します。
 (→ P.12 「iriver clic に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する」)

* 1 対応しているテキスト形式

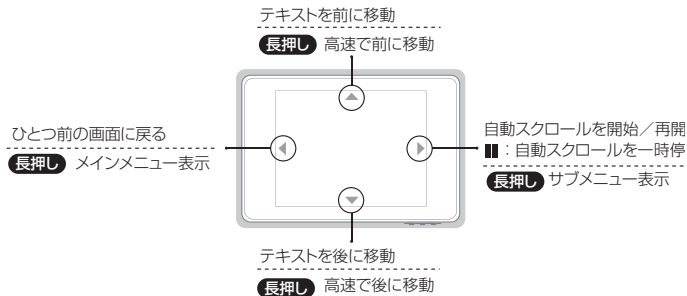
拡張子	TXT
文字コード	UNICODE およびローカルコード (日本語は SHIFT-JIS)

テキストを表示する

ボタン操作 → メインメニュー [その他] ▶ [テキスト] ▶

- ① メニューから表示するテキストを選んで、▶ を押します。

■表示中の基本操作



- * テキストの表示中に ▶ を押すと、テキストが自動的にスクロールします。(画面移動設定が「%」に設定されている場合、自動スクロールはできません)
 * テキストの途中で表示を中止するとその位置が記憶され、次回表示時にはその位置から再開されます。

サブメニュー

ボタン操作 → テキスト表示中 ▶ 長押し

アイコン表示

テキスト表示中の、コントロール (▲▼◀▶、ファイル名など) の表示・非表示を切り替えます。

自動スクロール速度

自動スクロール実行時の、スクロール速度を指定します。[(遅い←) 1/3/5/7/9 (→速い)]

画面移動設定

▲▼を押したときに表示を移動する量を指定します。[ページ / 行 / %]

* %を選択すると、全体の 1% ずつ移動します。

文字サイズ

文字サイズを指定します。[小 / 標準 / 大]

テキスト言語選択

テキストを表示する言語を指定します。

フラッシュゲームを楽しむ

準備 フラッシュファイル*1はマイ コンピュータから iriver clix の「Flash Games」フォルダに転送します。

(→ P.12 「iriver clix に動画・テキスト・フラッシュファイルを転送／削除する」)

* 1 対応しているフラッシュファイル形式

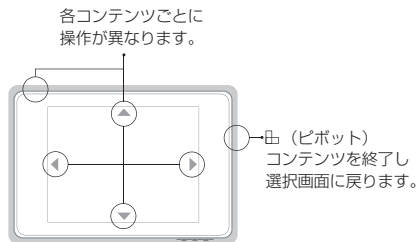
拡張子	SWF
規格	Macromedia Flash Lite 2.0
フレームレート	30fps 以下
オーディオ	ADPCM または MP3 128Kbps 44.1KHz 以下

コンテンツを再生する

ボタン操作 ▶ メインメニュー【その他】▶【フラッシュゲーム】▶

- ① メニューから再生するフラッシュファイルを選んで、▶を押します。
- ② コンテンツを終了するには、iriver clix 右側面のスマートキーを押します。

再生中の基本操作



コンテンツをダウンロードする

iriver の Web サイトでは、iriver clix で楽しめるゲームを配信しています。

過去に公開されたゲームもダウンロード可能です。

* コンテンツをダウンロードするにはユーザー登録が必要になります。あらかじめユーザー登録を行ってください。

コンテンツを作成するには

フラッシュコンテンツを iriver clix で再生させるためには、iriver clix に固有の仕様に準拠する必要があります。

iriver clix に対応したフラッシュコンテンツの作成資料「Macromedia Flash Lite 2 CDK」(コンテンツ開発キット)をダウンロードしてください。

アラームクロック

準備 アラームクロックを使用するには、あらかじめ iriver clix の日付・時刻を正しく設定しておく必要があります。

(→ P.10 「日付・時刻の設定手順」)

時計／アラーム画面を表示する ボタン操作 → メインメニュー [その他] ▶ [アラームクロック] ▶

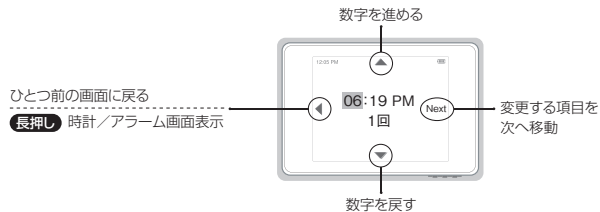
日付・時刻が表示されます。

アラームを設定する ボタン操作 → 時計／アラーム画面の表示中 ▶ 長押し

■アラーム時刻を設定する

- ① 時計／アラーム画面で ▶ を長押ししてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの [アラーム時刻設定] を選択して ▶ を押します。
- ③ 表示されるアラーム設定画面で、▲▼および Next (右ボタン) でアラーム時刻を設定します。

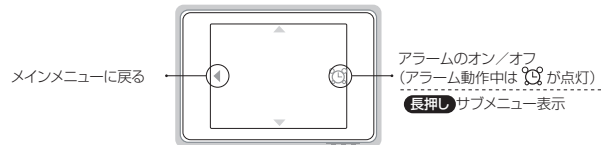
* [1 回/毎日] の切り替えで、1 回だけのアラームか、毎日同じ時刻にアラームを鳴らすかを選ぶことができます。



- ④ ◀ ボタンを長押しして時計／アラーム画面に戻ります。

■アラームのオン／オフ

- ① 時計／アラーム画面で ☰ (右ボタン) を押します。



- ② 指定した時刻が来ると、アラーム音が鳴り、「アラーム時刻です」というメッセージが表示されます。

* サブメニューで指定した持続時間が過ぎるか、いずれかのボタンを押すとアラームは止まります。
* アラーム音は iriver clix に接続したクレードル (別売) やイヤホン、スピーカーから鳴ります。iriver clix 本体のみではアラーム音は聞こえませんのでご注意ください。

サブメニュー ボタン操作 → 時計／アラーム画面の表示中 ▶ 長押し

* アイコン表示

画面のコントロール (▲▼◀▶、ファイル名など) の表示・非表示を切り替えます。

* アラーム時刻設定 (→ P.38)

* クイックアラーム設定

指定した時刻が経過するとアラームが鳴ります。 オフ / 10 / 20 / 30 / 60 分

* アラーム音選択

アラームとして鳴らす音の種類を指定します。

アラーム音	E10 に内蔵されたアラーム音を鳴らします。[ベル / 電話 / 卓上時計 / ヒバリ / ラッパ / セミ]
ミュージック	E10 に転送した音楽ファイルを選択します。
FM チューナー	FM 放送を受信します。
FM タイマー録音	指定した時刻に FM 放送を受信し、それを録音することができます。

* アラーム音量

アラーム音のボリュームを設定します [0 ~ 40]

* アラーム持続時間

アラーム音が鳴り続ける時間を指定します。[1 分 ~ 240 分]

* スヌーズ持続時間

1 回目のアラームを止めても、設定時刻が経過すると 2 回目のアラームが動作する機能です。[5 分 ~ 30 分]

- ・クレードル（別売）に接続している場合、アラーム選択で FM チューナー、FM タイマー録音の機能は使用できません。
- ・アラーム音は iriver clix に接続したクレードル（別売）やイヤホン、スピーカーから鳴ります。iriver clix 本体のみではアラームは聞こえませんのでご注意ください。

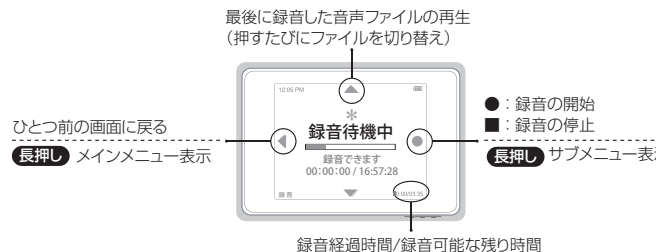
録音する

音声を録音する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [その他] ▶ [録音] ▶

* クレードル（別売）が接続されている場合は、サブメニューで内蔵マイクとライン入力のカ切り替えができます。ライン入力では CD コンボや MD プレーヤーの音声を録音できます。

- ① 録音画面に「録音待機中」のメッセージが表示されるのを待って、●（右ボタン）を押して録音を開始します。



- ② 録音中に■（右ボタン）を押すと、録音を終了します。

* 内蔵マイクから録音した音声は、モノラルになります。

* 録音中は音量の調整ができません。

* サブメニューの [ボイス録音設定] で、録音品質を設定できます。(→ P.43)

録音できない場合

以下の場合には録音が始まりません。

- ・空き容量が不足している
- ・バッテリーが不足している

■録音した音声を再生する

- ① 録音待機中画面で▶を長押しして、サブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「録音ファイル表示」を選択します。
- ③ 聴きたい音声ファイルを選択して▶を押します。

* ファイル名は VOICEMDDYY_XXX (MM : 月、DD : 日、YY : 年、XXX : 保存番号) となります。

■再生中のサブメニュー

ボタン操作▶ 録音ファイル再生中に▶長押し

* 再生モード (→ P.19)

* EQ 選択 (→ P.20)

* 早送り／巻戻し速度 (→ P.20)

■録音した音声を削除する

- ① 録音待機中画面で▶を長押しして、サブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「録音ファイル表示」を選択します。
- ③ 削除したい音声ファイルを選択して▶を長押しします。
- ④ 確認のメッセージが表示されるので、OK (右ボタン) を押します。

* ファイルの再生中は削除できません。

サブメニュー

■録音スタンバイ状態のときのサブメニュー

ボタン操作▶ 録音スタンバイ中に▶長押し

* 録音ソース

ボイス録音／ライン入力録音 (クレードル (別売) 装着時のみ) から選択します

* 録音ファイルを表示

* ボイス録音設定

内蔵マイクでの録音時の音質を設定します。 * ボイスはモノラル録音です。

設定	ビットレート	1 分あたりのデータ量
低音質	32Kbps	約 250KB
標準	64Kbps	約 500KB
高音質	128Kbps	約 1MB

* ライン入力設定

ライン入力の録音時の音質を設定します。

設定	ビットレート	1 分あたりのデータ量
低音質	128Kbps	約 1MB
標準	256Kbps	約 2MB
高音質	320Kbps	約 2.4MB

* ライン入力はステレオ録音です。

* ライン入力ボリューム

外部オーディオ機器を接続して録音するときの録音ボリュームを設定します。[1 ~ 21]

* 曲間自動分割

外部オーディオ機器を接続して録音するとき、約 1.5 秒間無音が続くとそこでファイルを分割します。

* 音声自動検出

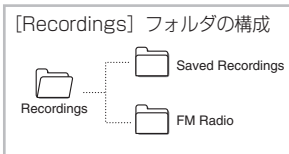
音声を検出したときのみ録音します。

録音したファイル进行操作する

■録音した音声およびFM 録音ファイル、ライン入力録音のファイル名を変更する

- 1 iriver clx をパソコンに接続し、マイ コンピュータから iriver clx の「データ」→「Recordings」→「Saved Recordings」または「FM Radio」フォルダを表示します。
- 2 名前を変更したいファイルを選択し、右クリックから「名前の変更」で変更します。

* 音声ファイルを別のフォルダ（例：「Music」フォルダ）に移動することもできます。



■録音した音声およびFM 録音ファイル、ライン入力録音のファイルをパソコンに保存する

- 1 iriver clx をパソコンに接続し、マイ コンピュータから iriver clx の「Recordings」→「Saved Recordings」または「FM Radio」フォルダを表示します。
- 2 保存したい録音ファイルを、パソコン上の好きな場所にドラッグします。ファイルがパソコンに保存されます。

* 元のファイルは iriver clx に残りますので、不要であれば削除してください。

ブラウザ

iriver clx に保存された各種ファイルを直接選択して表示・実行できます。

準備 各種データファイルはマイ コンピュータから iriver clx の任意の場所に転送します。
(→ P.12 「データファイルを持ち運ぶ」)

ファイルを表示・再生する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [その他] ▶ [ブラウザ] ▶

- 1 メインメニュー [その他] → [ブラウザ] を選択して▶を押します。
- 2 フォルダを移動して表示・再生するファイルを選択し、▶を押します。

※ iriver clx で表示・再生できない形式のファイルは、ファイル名を見ることだけが可能です。

録音したファイルを削除する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [その他] ▶ [ブラウザ] ▶

iriver clx に保存された音声録音、FM 録音、ライン入力で録音したファイルは下記の方法で削除することができます。

- 1 メインメニュー [その他] → [ブラウザ] → [Recordings] を選択し、▶を押します。
- 2 [FM Radio] もしくは [Saved Recordings] を選択し、▶を押します。
- 3 削除するファイルを選択し、▶を押します。
- 4 確認のメッセージが表示されるので、OK (右ボタン) を押します。

設定する

iriver clix の各種機能を用途に合わせて設定できます。

日付と時刻

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [日付と時刻]

現在の日付と時刻を設定します。(→ P.10)

サウンド設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [サウンド設定]

「音楽を聴く」で説明しています。(→ P.20)

画面設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [画面設定]

* 画面の向き

画面表示の向きを選択します。[横長 / 縦長]

* 画面パターン

背景に表示する画像を選択します。[自動 / Sun ~ Sat / 写真 / ランダム表示]

* 画面の明るさ

画面の明るさを設定します。[暗い / 標準 / 明るい]

スマートキー

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [スマートキー]

スマートキーに割り当てる機能を設定します。

[メインメニュー / 再生・停止 / シャッフル再生 / 画面の / 録音 スタート / 停止]

タイマー設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [タイマー設定]

* 電源オフタイマー

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。

* スリープタイマー

設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。

* バックライト設定

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトを消灯します。

※この設定を短くすることで、バッテリーが切れるまでの時間を長くすることができます。

拡張設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] ▶ [拡張設定]

* 言語設定

メニュー表示などに使用する言語を設定します。

* 並び替え

ファイルの並び順を設定します。[昇順 / 降順]

* スクロール速度

ファイル名が長く、画面に一度に表示できない場合に文字がスクロールされる速度を設定します。

[1 × / 2 × (2 倍速) / 4 × (4 倍速)]

* データベースの更新

iriver clix がデータベースのエラーで楽曲を認識できなかった時に使用します。

* フォーマットする

iriver clix を初期化します。保存されたファイルのすべてが削除されます。

* システム情報

iriver clix のファームウェア情報、空き容量を表示します。

* 初期設定に戻す

すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。この操作を行っても、保存された音楽ファイルなどのデータは削除されません。

ファームウェアアップグレード

ファームウェアとは？

ファームウェアとは、iriver clix を動かすための基本ソフトウェアです。
iriver 社では、iriver clix に新機能を追加したり、使いやすさを向上させるため、ファームウェアアップグレードを提供します。

* 提供の時期・内容については、随時 iriver 社のホームページにてお知らせします。

バージョンの確認

お使いの iriver clix のファームウェアのバージョンは、[設定] メニューの [拡張設定] → [システム情報] で確認することができます。

アップグレードの方法

- 1 iriver ファームウェア・アップデータを
<http://www.iriver.co.jp/support/> からダウンロードします。
- 2 ダウンロードしたユーティリティソフトを起動して、指示に従いながらアップグレードをします。
* ファームウェアのアップグレード中には、iriver clix をパソコンから取り外さないでください。
* ファームウェアのアップグレードには、インターネット接続環境が必要です。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリーが不足している iriver clix がシステムエラー状態	USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。 本体底面のリセットボタンを細い形状のもの（ピンなど）で押してください。
音が聞こえない	音量が 0 になっている イヤホンが外れている	本体上面のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。 イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。
ボタンが操作できない	ホールドスイッチがロック状態になっている	ホールドスイッチのロックを解除してください。
音楽ファイルの再生中に雑音が出る	イヤホン端子の接触不良 音楽ファイルの破損	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。 他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどの対策を試してください。
画面に文字が表示されない。 もしくは正しく文字が表示されない	言語設定が正しくない	[設定] - [拡張設定] - [言語設定] で、お使いの言語を選択してください。
FM 放送の受信状態が悪く、 雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良 イヤホンコードの向きが悪い 周囲で雑音が発生している	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。 プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。 周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
WMA ファイルが再生できない	WMA ファイルに著作権保護がかけている	ライセンス情報を iriver clix に正しく転送してください。 ライセンス情報は Windows Media Player で確認できます。
AVI ファイルの転送ができない	Windows Media Player を使っていない	Windows Media Player を使用してデータの転送をしてください。（→ P.13）

状況	原因	解決方法
動画が再生できない	iriver clix が対応していないファイル形式の動画である	「かんたん換太郎」などのソフトウェアを使って、iriver clix で再生できるファイル形式に変換してください。(→ P.33)
電源をオンにすると、エラー画面が表示される	iriver clix 内部のデータが破損した	iriver clix を初期化してください。(下記参照) ただし、初期化すると iriver clix に保存されているすべてのデータ（音楽、画像、テキスト等）が消去されます。
音声録音できない	空き容量が不足している バッテリーが不足している	不要なファイルを削除してください。 充電してください。
テキストが文字化けする	テキスト言語選択が正しくない	テキスト表示画面で▶を長押しし、「テキスト言語選択」で正しい言語を指定してください。
パソコンに接続しても認識しない	Windows XP Service Pack 1 Windows Media Player 10 がインストールされていない	Windows XP の Service Pack と Windows Media Player 10 のバージョン確認をしてください。 Service Pack1 以降、Windows Media Player 10 のバージョンは 10.00.00.3802 以降がインストールされていなければ、それぞれインストールしてください。 それでも認識しない場合は Microsoft のサイトから修正パッチ「KB902344」と Windows Media Format 9.5 ランタイム（修正パッチ「KB891122」のページに記載されています）をダウンロードし、インストールしてください。

iriver clix を初期化する

- ① メニューから「設定」→「拡張設定」→「フォーマットする」を選択します。
- ② 確認のメッセージが表示されるので、OK（右ボタン）を押します。
* iriver clix に保存されている全てのデータが消去されます。必要なとき以外は実行しないでください。
* 初期化が完了するまで iriver clix の電源を切らないでください。

製品サポート総合案内

<http://www.iriver.co.jp>

iriver の Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

製品仕様

メモリ		2GB
モデル NO.		iriver clix 2GB
* メモリの一部をシステム領域として使用しているため、搭載しているメモリすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。		
分類	項目	仕様
音楽再生	対応ファイル形式	MPEG1/2/2.5Layer3, WMA, OGG
	対応ビットレート	MP3/WMA ^{*5} : 8kbps - 320kbps, OGG: Q1 - Q10
	収録可能時間	約 8 時間
	ID3 タグ情報	V1, V2 2.0, V2 3.0, V2 4.0
動画再生	S/N 比	90 dB (MP3)
	対応ファイル形式	AVI ファイル [ビデオ-MPEG4 SP 準拠、解像度: QVGA(320x240) 以下]
マクロメディアフラッシュ	対応ファイル形式	Flash Lite 2.0
画像	対応ファイル形式	JPEG
テキスト	対応ファイル形式	TXT
FM チューナー	周波数	76.0MHz - 108MHz
	録音時間※ 1	約 18 時間 (ファイル形式: MP3)
	周波数特性	20Hz ~ 20KHz
オーディオ	ヘッドホン出力	(L) 15 mW + (R) 15 mW (16 Ω)
	S/N 比	90 dB (MP3)
ボイスレコーディング	録音時間※ 2	約 36 時間
電源	バッテリー	内蔵リチウムポリマー充電電池、USB 充電
	充電時間	約 2.5 時間
連続再生時間	音楽※ 3	約 25 時間
	動画※ 4	約 5 時間
使用可能温度範囲		-5℃ ~ 40℃
寸法 (WxHxD)		約 69x47x16.5mm
質量	電池含む	約 69g
本体ディスプレイ		26 万色 2.2 インチ QVGA TFT-LCD

※ 1 ビットレート 64Kbps にて録音した場合

※ 2 最低ビットレート 32Kbps にて録音した場合

※ 3 128Kbps, MP3, ボリューム 20, EQ Normal, 画面オフの場合

※ 4 画面の明るさ・標準、MPEG4 SP [QVGA、384Kbps、15fps]、オーディオ /MP3、128Kbps、44.1KHz、ボリューム 20 の場合)

※ 5 可逆圧縮の WMA 形式、WMA Pro には非対応

著作権、認可、登録商標、免責事項

著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、およびビデオは著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver 社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。©1999-2006 iriver Limited. All rights reserved.

認証

本製品は以下の認証規格を取得しています。
CE、FCC、MIC

登録商標

- ・ iriver は、大韓民国およびその他の国における iriver Limited の登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。
- ・ Windows XP、および Windows Media Player は、Microsoft 社の登録商標です。
- ・ **SRS(●)** は、SRS Labs, Inc. の登録商標です。
- ・ その他記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

免責事項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対して責任を負いかねます。本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。製造者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。予告なく、仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

ユーザー登録／カスタマーサポート

ユーザー登録

製品のサポート、各種アップデートサービスなどをご提供するため、ユーザー登録を行っていただくようお願いいたします。

ユーザー登録は、iriver の Web サイト (<http://www.iriver.co.jp>) で行うことができます。

カスタマーサポート

1. 製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より「購入日」と「販売店印」欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に

本書の「故障がなと思ったら(→P.49)」、iriver の Web サイト (<http://www.iriver.co.jp>) の Q&A (よくある質問) をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。

お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

3. 付属品・オプション(別売)をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション(別売)のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口または e ストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター  0570-002-220	
受付時間: 月～金(祝祭日・年末年始を除く) 10:00～18:00 ホームページアドレス: http://www.iriver.co.jp	E-mailでのお問い合わせは ホームページのメールフォームを ご利用ください
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-8 天下堂ビル2F 誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合がございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。	

